

平成27年度

りょくいんぜん

緑蔭禅のつどい



日時 平成27年7月4日(土)

午前9時～午後4時頃まで(受付は午前8時30分から)

会場 じじゅうじ 自住寺さま(美祢市 秋芳町 秋吉 5163)

☎0837-62-0520

内容 坐禅(椅子も可)、法話、精進料理、講演など

【法話】自住寺東堂(前住職)

おおばたいどう

大庭諦道 老師

【講演】『折り紙で七夕飾りを』

日本折紙協会折紙講師

しばざきもとゆき

柴崎基之 氏

～七夕飾りについてのお話と制作体験～

参加費 一般(2,000円) 中学生以下(1,500円)

お申し込み、お問い合わせは6月22日(月)までに、

山口県曹洞宗青年会緑蔭禅事務局へお願い致します。

☎0838-54-2112(玉泉寺 末益英俊)

○緑蔭禅のつどいについて

山口県曹洞宗青年会では、毎年 1～2 回、『緑蔭禅のつどい』という参禅体験の会を開催しています。普段、お寺に接する機会が少ない方、坐禅や精進料理などに興味のある方に仏教や禅に触れて頂きたいという願いで行っております。皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

○会場のご案内

山陽本線新山口駅より車で 25 分

美祢線美祢駅より車で 15 分

美祢インターより車で 12 分



ふじんざん 不盡山 じじゅうじ 自住寺



大同 2 年(西暦 807 年)の創建。一時は荒廃していたが、正平 9 年(西暦 1354 年)に大洞壽圓禅師だいたうじゅえんによって再興された。その頃、この地方が早魃かんぼつに見舞われた際、雨乞いのために禅師が秋吉洞の中で 21 日間の秘法を修したところ、満願の日に成就した逸話が伝わる。禅師はその際に、洞窟入り口の淵に身を投げ、命を絶って天の靈験に奉謝した。火葬された禅師の遺骨と灰で造られた像が秋吉洞の入り口に今も安置されている。